

東北地方整備局ではH30年度「新技術導入促進型工事」に取り組みました。

いずれも総合評価において加点評価、新技術導入促進(Ⅱ型)については技術提案を求めて評価しております。

## 【新技術導入促進(Ⅰ型)】

- 施工能力評価型(Ⅰ型)工事のうち、NETIS登録技術等の実用段階にある新技術を活用可能な工事を対象とし、工事の特性に応じて工事毎にテーマを設定し、**「技新技活用方針」**を求め評価する
- 対象とする技術は、発注者が設定したテーマに基づいた工事内容に係わる技術で、**「NETIS登録技術等を対象」**

No.	事務所名	工事名	No.	事務所名	工事名
1	岩手河川国道事務所	築川地区構造物工事	8	仙台河川国道事務所	松崎北沢地区舗装工事
2	岩手河川国道事務所	去石地区道路工事	9	三陸国道事務所	田野畑北地区道路改良工事
3	岩手河川国道事務所	門馬地区道路改良工事	10	三陸国道事務所	泉沢北地区道路改良工事
4	三陸国道事務所	上長内南地区道路改良工事	11	三陸国道事務所	普代北 I C 道路改良工事
5	三陸国道事務所	菅窪中地区道路改良工事	12	三陸国道事務所	野田北地区道路改良工事
6	三陸国道事務所	菅窪地区道路改良工事	13	仙台河川国道事務所	伊里前地区道路改良工事
7	仙台河川国道事務所	松崎中瀬地区舗装工事	14	仙台河川国道事務所	風越地区道路改良工事

## 【新技術導入促進(Ⅱ型)】

- 工事の発注に当たって、**「発注者が指定するテーマ」**について、**「実用段階に達していない技術」**又は**「研究開発段階にある技術の検証に関する提案」**を求め、総合評価において提案技術の有効性、具体性等について評価

No.	事務所名	工事名
1	郡山国道事務所	国道121号 湯野上3号トンネル工事

指定テーマ:「AI等を活用したトンネル切羽等の地山判定手法」

